

経済指標レポート 第221号

(社)関西経済連合会 経済・経営グループ(担当:壺井)

Tel : 06 - 6441 - 0102 Fax : 06 - 6441 - 0443

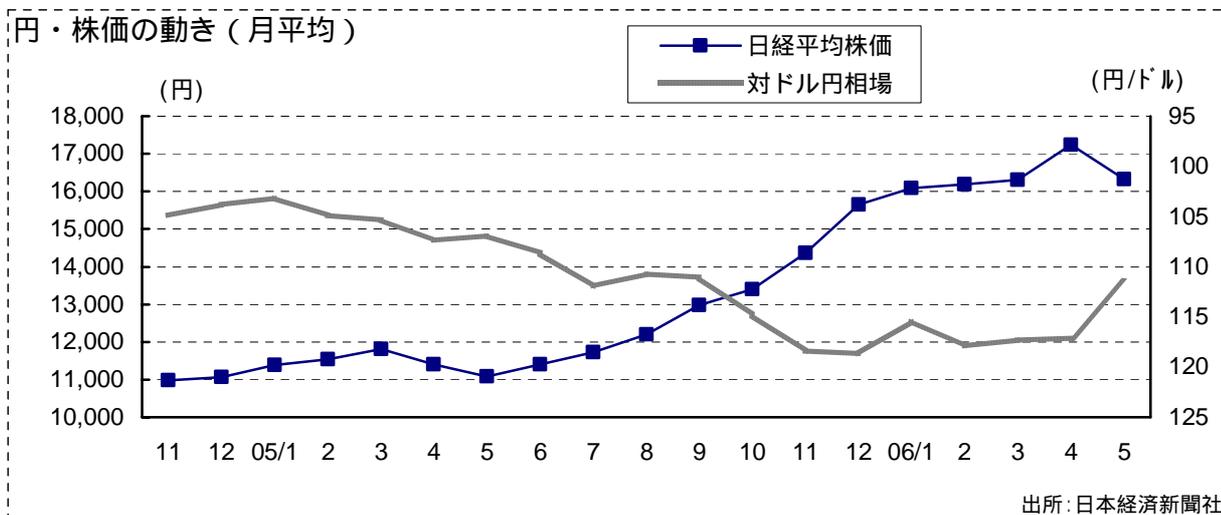
関経連と大阪商工会議所が5月下旬から6月初旬にかけて会員企業を対象に共同で実施した「第22回経営・経済動向調査」(6月26日発表)では、国内景気について、先行きに慎重な見方があるものの、好景況を維持するとの見方が続いている。

堅調さを維持する景況を土台に、さらなる攻めの経営を展開するためには、社内人材、特に将来の経営の舵取りを担う人材の育成・開発が急務である。関経連では「関西経済の次世代を担う人材育成」を目的として、関西の各大学と連携し、「インテリジェントアレー構想」を推進している。アフター・ファイブを利用し、ビジネス界をリードする旬の講師による勉強会「撰壇塾」と、各大学が強みを生かした社会人向け講座を開講する「専門セミナー」の二つを核に展開しており好評を博している。「撰壇塾」で企業人によるビジネスの現場での実践的な知恵とともに、「専門セミナー」で大学による理論的・体系的思考を身につけることによって、総合的な力を備えた企業人を関西から輩出し、地域経済の体力強化に努めていきたい。

「撰壇塾」HP <http://www.sentanjuku.com> 「専門セミナー」HP <http://www.umeda-consortium.com>
アンケートご協力の御礼

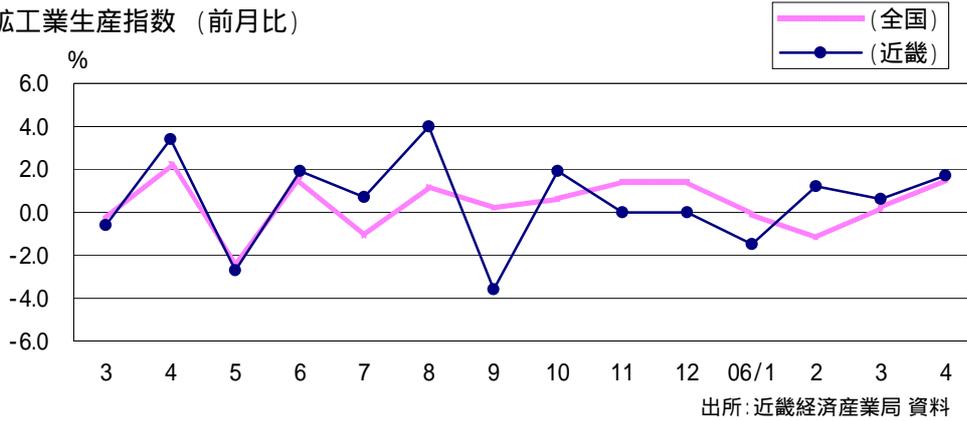
先月の「経済指標レポート」第220号において、当レポートに対するご意見・ご感想をお寄せいただくようお願いいたしましたところ、多数のご回答を頂戴し、誠にありがとうございました。頂きましたご意見は、今後の本レポート作成の参考とさせていただきます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

<各指標の動き>



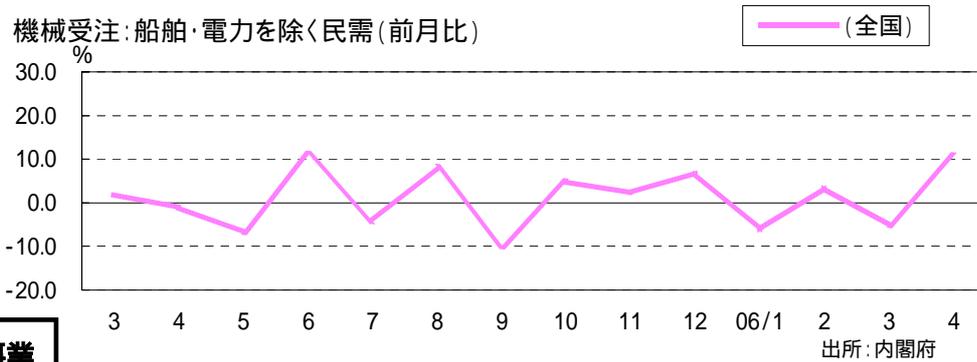
生産・機械受注

鉱工業生産指数 (前月比)



近畿は前月比 1.7% 増と 3 ヶ月連続で上昇した。一般機械工業、輸送機械工業（鋼船、鉄道車両除く）金属製品工業などが上昇に寄与。

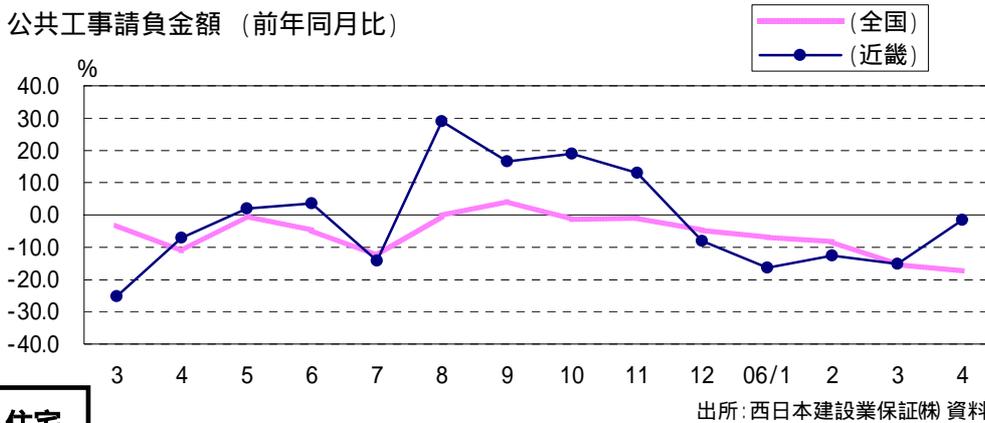
機械受注: 船舶・電力を除く民需 (前月比)



機械受注は前月比 10.8% 増となった。業種別の受注は製造業が同 8.0% 増、非製造業（船舶・電力を除く）は同 13.8% 増となった。

公共事業

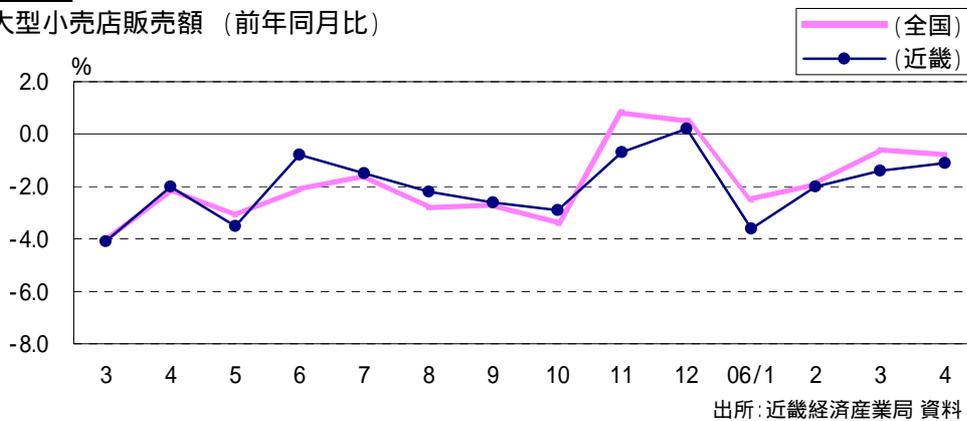
公共工事請負金額 (前年同月比)



近畿は前年同月比 1.6% 減。発注者別では「その他公共的団体」で著増、「府県」で大幅増となったものの、「独立行政法人等・市町村」で大幅減、「国」で減少となった。

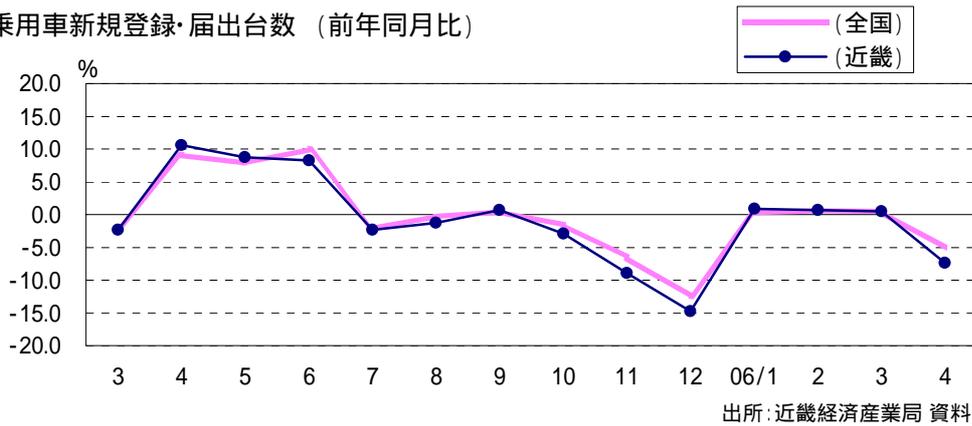
消費・住宅

大型小売店販売額 (前年同月比)



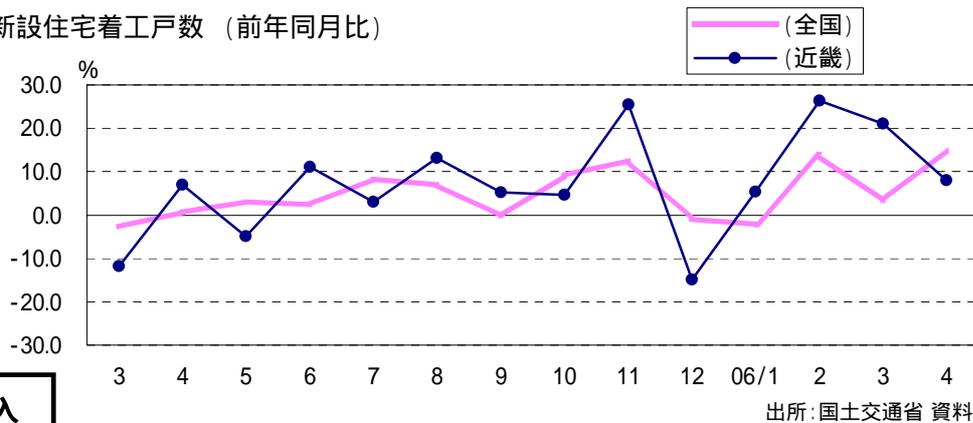
近畿は既存店ベースで前年同月比 1.1% 減と 4 ヶ月連続のマイナスとなった。月を通じて気温が低く推移したため春・初夏物の「衣料品」が低調。

乗用車新規登録・届出台数 (前年同月比)



近畿は前年同月比7.4%減と4ヶ月ぶりに前年を下回った。軽四車が4ヶ月連続で前年を上回ったものの普通車が10ヶ月連続、小型車4ヶ月ぶりにそれぞれ前年を下回った。

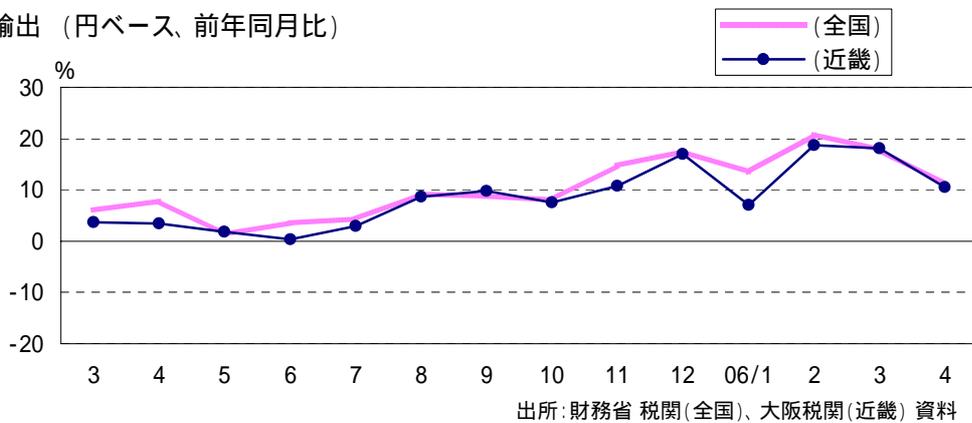
新設住宅着工戸数 (前年同月比)



近畿は前年同月比8.0%増と4ヶ月連続で前年を上回った。分譲住宅が3ヶ月ぶり、持家が2ヶ月連続で前年を下回ったものの、貸家が4ヶ月連続で前年を上回った。

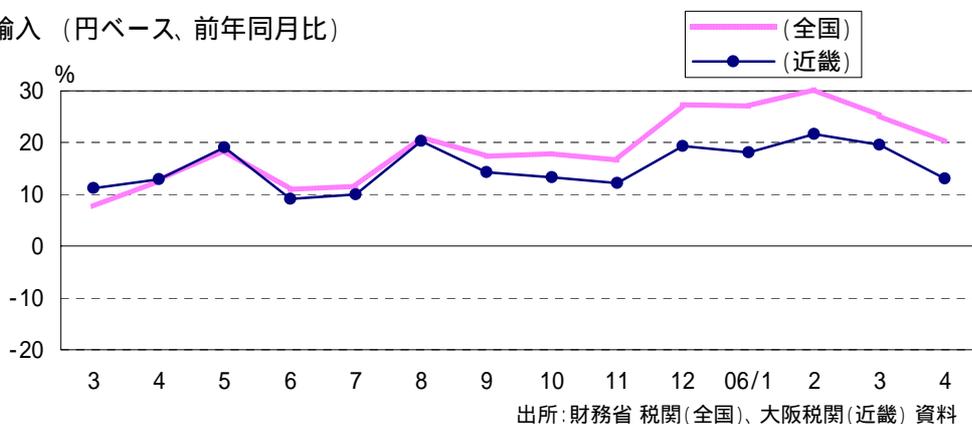
輸出入

輸出 (円ベース、前年同月比)



近畿は前年比10.5%増で49ヶ月連続のプラスとなった。音響映像機器部分品やプラスチックなどIT関連が好調。

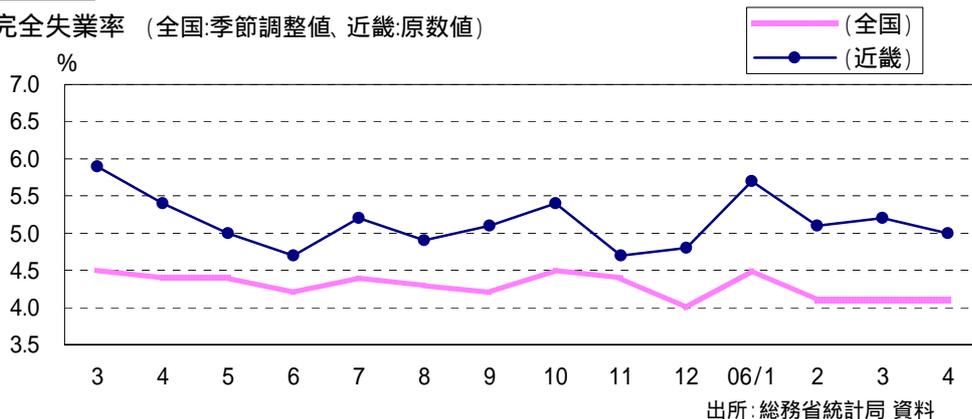
輸入 (円ベース、前年同月比)



近畿は前年比13.1%増、27ヶ月連続のプラスとなった。半導体等電子部品の輸出は6ヶ月連続の2割増。輸出入ともに2ヶ月連続で1兆円を超えている。

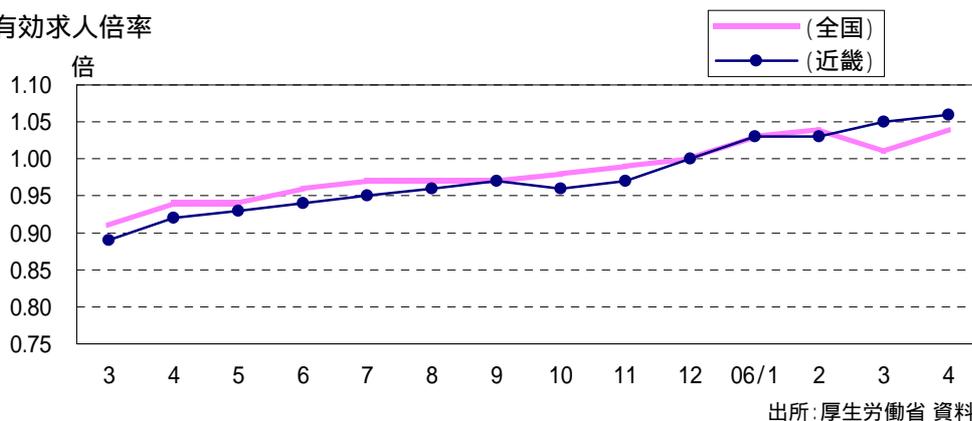
雇用・倒産

完全失業率 (全国:季節調整値、近畿:原数値)



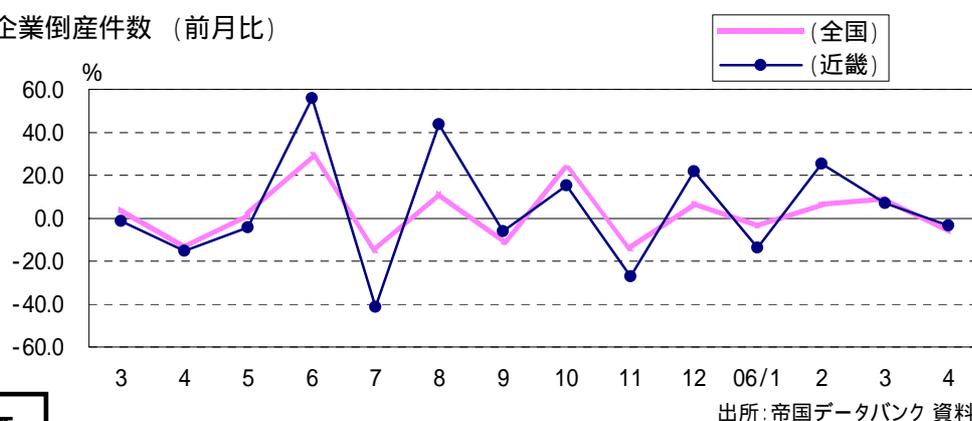
近畿の完全失業率は5.0%で、3ヶ月連続で前年を下回った。基調としては、引き続き緩やかに改善している。

有効求人倍率



近畿は前月から上昇し、1.06倍となった。新規求人倍率は1.57倍と2ヶ月ぶりに低下している。

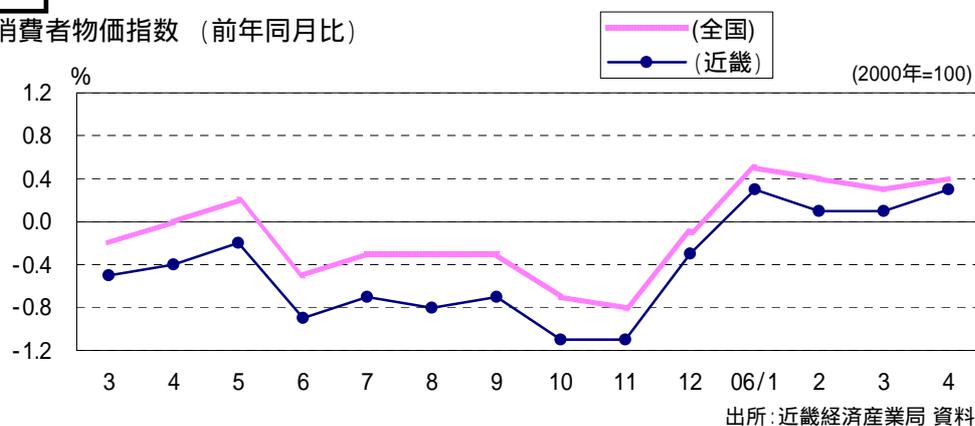
企業倒産件数 (前月比)



近畿の倒産件数は194件で前月比3.5%減。前年同月比では34.7%増と9ヶ月連続で増加している。

物価

消費者物価指数 (前年同月比)



近畿は97.4で前年同月比0.3%増。「光熱・水道」「被服及び履物」「交通・通信」「教育」「教養娯楽」などが上昇している。